



(土浦市のキャラ)
じゅまの

ネットで秋厚労ニュース
http://www.shukouro.net/

ID shukouro
パスワード 0188643341

メール syukoro-kyosen@w3.dion.ne.jp

秋厚労ニュース

NO1770号

2017年6月15日
秋田県厚生連労働組合
秋田市山王5-4-2
TEL 018(864)3341
FAX 018(864)3349

11月茨城 土浦にて開催

全厚労 第34回 医療研究集会

来る11月17日～19日、茨城県土浦市を会場に「全厚労第34回医療研究集会」が行われます。「厚生連の危機」と全面的に向き合う集会として準備も着々。強力な講師・助言者を配し、期間中「茨城県民集会（仮称）」も開催します。

厚生連の危機と全面的に向き合う集会

昨年、全厚労医療研究集会は、渦中の埼玉で開催しました。三重短大・長友薫輝先生が「病院M&Aとその背景にあるもの」と題し講演。住民団体「久喜地域の医療を考える会」「熊谷地域の医療を良くする会」も報告に立ち、地域と一体となった集会は大きな成功を収めました。埼玉の住民運動は今も続いています。

学習と団結の場

今年の医療研究集会を茨

城土浦市で開催するの機」と全面的に向き合い、地元の住民や医療労働者とともに「学習と団結の場」とする旨を確認。その位置づけにふさわしい内容で準備を進めています。

研究者の

先生たちも全面協力

例えば、基調講演「医療を国民の手に取り戻すために（仮題）」を岡田知弘先生（京都大学教授、自治体問題研究所理事長）に引き

営委員会は、「厚生連の危機」と全面的に向き合い、地元の住民や医療労働者とともに「学習と団結の場」とする旨を確認。その位置づけにふさわしい内容で準備を進めています。

全厚労第34回医療研究集会

2017年（平成29年）

11月17日～19日

13:30 15:30

於；茨城県土浦市

講演「医療を国民の手に取り戻すために（仮題）」

京都大学 岡田知弘教授

〈分科会〉

- ① 医療労働者と住民とのかかわり
- ② 本来の仕事がしたい
- ③ 住民と協同する病院運営
- ④ 厚生連病院の果たすべき役割

期間中「県民集会（仮称）」も開催

期間中に県民集会

さらに、これは初の試みですが、期間中「茨城県民集会（仮称）」を開催。すでに、山口不二夫先生（明治大学教授）に講演の内諾をいただいています。

山口先生は、昨年末、茨城厚労の依頼で茨城県厚生連の経営分析をなさった方。経営者による「赤字宣伝」に関して、「赤字は一過性のもので」「優良経営であり倒産するような状況には



(基調講演講師)
京都大学 岡田知弘教授
自治体問題研究所理事長

(第1分科会助言者)
三重短大 長友薫輝教授
日本医療総合研究所



(第2分科会助言者)
佛敎大学 横山壽一教授
日本医療総合研究所



(県民集会講師)
明治大学 山口不二夫教授
茨城県厚生連の経営分析

ない」と評しました。茨城県内では、この間、多くの住民の動きもありました。それらを結集するような集会になると思われませんが、詳細は、地元「実行委員会」による話し合いで決まる予定です。